



島根県レクリエーション協会

スポーツくじ

GOLO

BIG

私たちはスポーツ振興くじ
助成を受けています。

じょいなす

Vol.51 2020.11.16 発行

★ ★ コロナウイルス感染症対策を十分実施して ★ ★

第32回しまねレクリエーションフェスティバル開催!!

10月3日(土)松江市立総合体育館で、島根県スポーツ振興課・島根県障がい福祉課・島根県体育協会・島根県障害者スポーツ協会と連携し開催しました。今年度はコロナウイルス感染症対策として、総合受付で体温測定や来場者の連絡先を記入していただき、会場内は通路を広くしたり各々のブースを囲い、出入り口で消毒をこまめに行ったりと配慮しながらの東部会場開催となりましたが、約370名の家族連れ等で賑わいました。

当協会からの参加団体は、安来レクリエーション協会、まつえレクリエーション協会、島根県キャンプ協会、島根県オリエンテーリング協会、島根県ウォーキング協会、島根県レクリエーション協会と少なかつたものの、それぞれの団体がコロナウイルス感染症対策を考えて実施しました。島根県レクリエーション協会は、「忍者ランド」の一部を使用し、密にならないよう1回の参加人数を調節したり、できる限り接触を避けるため新聞紙を使用するなど配慮しながら実施しました。

コロナ禍で体を使った遊びなどが制限されている子どもたちも十分に体を動かすことができ楽しく体験していただけたように思います。

(広報委員・遠藤)



島根県キャンプ協会



島根県オリエンテーリング協会



島根県ウォーキング協会



安来レクリエーション協会



まつえレクリエーション協会



島根県レクリエーション協会

第32回しまねレクリエーションフェスティバル(西部会場)は、島根県立体育館(浜田市)で、令和2年11月28日(土)10時~15時(12時~13時は、消毒タイムで閉鎖します)開催予定です。

受賞おめでとうございます

生涯スポーツ功労者表彰 (文部科学大臣表彰)



梶谷 清美氏

島根県レクリエーション協会
事務局長

主な功績

- ・「ファミリーバドミントン」「スポーツウエルネス吹矢」などのニュースポーツの普及を進める地域団体の設立に尽力し、組織確立、充実・発展に大きく貢献された。
- ・県レク協会においては、常任理事、副理事長などの要職を務め、県全体のスポーツ・レクリエーション活動の推進に取り組むと共に、特に県体育協会、行政機関等と連携したスポーツ・レクリエーション活動の実践に尽力された。



コロナ禍で、東京での表彰式が中止となり、島根県知事から感謝状が伝達された

功労者表彰

(日本レクリエーション協会理事長表彰)



山崎 佳子氏

浜田レクリエーション協会
会長

主な功績

- ・レクリエーション指導者資格取得以来、職場や地域でレク活動を通じた青少年の健全育成に努められた。
- ・浜田レクリエーション協会では要職を長年務め、地域のレクリエーション運動に尽力された。



波田 篤男氏

益田市レクリエーション協会
事務局長

主な功績

- ・益田市レクリエーション協会の設立に携わり長年要職を歴任し、現在は組織の要として益田市におけるレクリエーション運動の普及振興に活躍をされている。
- ・地域での青少年の健全育成事業、高齢者へのレク支援活動を行い、レクリエーション活動による地域活動に貢献されている。

特別企画

レクリエーション運動普及振興

秋のあそびの日2020～Withコロナのあそびチャレンジ～



コロナ禍でのスポーツ活動の推進を目的に、スポーツ庁と日本レクリエーション協会が協同で、新しい生活様式の中で楽しめる運動あそびやレクリエーション活動の取組を展開しています。その中で、特に皆さんに紹介したいのが、ICTを活用して自宅や職場、学校で楽しめる「おうちで60秒チャレンジ」と「ガキ大将チャレンジ」です。

①おうちで60秒チャレンジ

自宅で、家族でできる「からだを動かすあそび」に挑戦し、そのチャレンジ動画を投稿するとランキング登録され、上位の方は表彰されます。

②ガキ大将チャレンジ

「あなたがたどこさチャレンジ」と「オリジナルおうちで60秒チャレンジ」の2種類のテーマについて、自分で考えたあそびにチャレンジして動画を投稿すると優秀者が表彰されます。

こんな今だからこそ

レクぽで発信！
おうちで
60秒チャレンジ

親子や兄弟のチャレンジを「#おうちで60」で投稿しよう

募集期間：10月1日(木)～12月13日(日)
チャレンジの詳細内容や応募方法などは、日本レクリエーション協会のホームページでご確認ください。
【秋の「あそびの日」キャンペーン2020】
<https://asobi.recreation.jp/autumn/>

令和2年度元気アップリーダー等養成研修会を開催！ マンカラ教室と幼児期の体力づくりモデルプログラム紹介



松田事務局長

「令和2年度元気アップリーダー等養成研修会」として、8月8日（土）松江市、9日（日）浜田市の2会場で、山口県レクリエーション協会の松田義政事務局長にお越しいただき、マンカラ教室（普及員講習会）を開催しました。

コロナ禍での開催ということもあり、各テーブルには飛沫防止の対面ガードを設置し、用具の消毒にも気を付けながら…と例年の研修会とは全く違う状況ではありましたが、参加者は松田さんからマンカラの特徴や効能などの説明を受け、さっそく実技では攻略法も教えていただき、どんどん上達されたようでした。

マンカラ普及員も2会場で31名が登録されましたので、普及員の皆さん、ぜひ地域の方々に広めてください！

その後、「幼児期の体力づくり事業モデルプログラム紹介」として、忍者ランドの活用法を事業委員が紹介しました。密にならず用具を共有しない遊びのバリエーションとして、さまざまな工夫や用具の改良も行っています。

今の子どもたちに必要な運動プログラムとして、今後さまざまなところで活用していきたいと思います。

（広報委員・栢野）



お願い

忍者ランドでは、折り紙で作った手裏剣を使用します。現在は、新型コロナウイルス感染症対策として、使用した手裏剣はプレゼントしています。イベントでは100～200個の手裏剣が必要となります。県レクでは、折り紙で手裏剣を作っていただけの方を募集しています。詳しくは、事務局までお問い合わせください。

☆☆☆☆ 健康スポしくひろば、今年も継続開催中！ ☆☆☆☆

昨年度に引き続き、松江市白潟公民館で、継続開催しています。今年度は新型コロナの影響で、9月からの開催となったため、開催回数は9回。また、募集人数も15名に制限し実施していますが、昨年度に引き続きお出かけの方、また、新規にご参加の方、現時点では13名の方にご参加いただいています。

窓を開けて換気をし、手や用具の消毒をしながら、密にならないように実施種目等配慮して、元気に楽しんでいただいています。時々、公民館長さんもお参加いただき、白潟地区の皆さんとコミュニケーションを図られています。ただ、残念なことは、コロナ禍で活動後のお茶会を中止しているため、楽しいおしゃべりができないこと…。早くコロナが終息し、楽しい

おしゃべりもできる日が来ることを願いながら、活動を続けています。

（スポレク推進委員・梶谷）



レクリエーション・インストラクター資格審査会

1. 期日：令和3年3月7日（日）

2. 会場：いわみーる（浜田市）

3. 受験対象者

受験申請時に満年齢18歳以上の方で、レクリエーション・インストラクター養成カリキュラムをすべて履修している者、または、レク資格失効後1年以上を経過した者。

4. 受験申請手続き方法

レクリエーション・インストラクター資格審査希望者は、FAXまたは郵送（ハガキ可）またはE-mailにて、島根県レクリエーション協会へお申し込みください。

5. 受験料 1,000円

6. 受験申込期間

令和2年12月1日（火）～令和3年2月10日（水）

指導者情報

令和2年10月21日現在 島根県在住

日本レクリエーション協会 公認指導者（延べ人数）

レク・インストラクター	62名
準中級レク・インストラクター	356名
中級レク・インストラクター	3名
準上級レク・インストラクター	16名
上級レク・インストラクター	2名
レク・コーディネーター	22名
福祉レク・ワーカー	25名
余暇開発士	3名
スポ・レク指導者	8名
合計	497名

2020年度 賛助会員名簿

令和2年7月3日～令和2年10月12日受付分

大山 康子	金田 直樹	梶谷 朱美	小崎 由恵
永島 愛子	足立 郁子	山根 礼子	辻田紗季子
寺本 昌世	足立美枝子	伊藤 幸子	出構 弘美
福岡 康子	坂野 紘子	尾野 頼江	仲間 由子
原 明子	谷 久与	西川富久子	山本 直美
松島 敬子	中島 民子	高野 芳子	石倉 侑子
横地 悦子	黒見ひとみ	多久和淑子	木村 真介
			岩本 冷子

（受付順、敬称略）

賛助会員募集

島根県レクリエーション協会では、本県のレクリエーション活動のより一層の充実を図るため、趣旨に賛同いただける賛助会員を募集しています。ご協力よろしくお願ひいたします。

■会費年額（※加入口数の制限はありません）

団体会員 一口：10,000円

個人会員 一口：2,000円

■納入先 ゆうちょ銀行：01380-4-73490

口座名義：島根県レクリエーション協会

何卒、趣旨をご理解いただき、ご支援を賜りますようよろしくお願ひいたします。

ニューゲーム紹介『モルック』

「モルック」は、フィンランドで生まれたスポーツ。チーム対抗で、「スキットル」という木製の棒12本を「モルック」という1本の木製棒を投げて倒し、倒れたスキットルによって、ちょうど50点ぴったりになるまで得点したチームの勝ちとなる。スキットルが1本だけ倒れた場合はそのスキットルに書いてある番号が得点となり、複数本倒れた場合は倒れた本数が得点となる。50点をオーバーした場合は、25点に戻る。ルールは簡単だが、戦法もいろいろあり、奥も深く、子供から大人まで楽しめるゲーム。

県レクでは、屋内でも楽しめるように、床に傷がつかない紙筒でスキットルを作成し、イベント等でも活用しています。



10月24日・25日に、古代出雲歴史博物館の「お庭で遊ぼう」イベントでモルックを紹介した様子

指導者派遣・用具の貸し出しについて！

地域のスポーツ・レクリエーション活動の普及のための指導者派遣および用具の貸し出しを行っています。

人と人が集う楽しさのお手伝いをいたします。手続き方法や貸し出し用具一覧表（料金表）・借用申請書については県レク事務局にお問い合わせいただくか、協会のHP「レクリエーション用具販売・貸出」をご確認ください。

ご意見をお寄せ下さい

今年度2号目となる「じよいなすVol.51」を発行いたしました。この広報誌をご覧になっての感想・ご意見を、事務局あてに、郵送またはFAXまたはメールで送ってください。感想やご意見をいただきました方の中から、抽選で5名の方に粗品をプレゼントいたします。

応募締め切りは、令和2年12月31日必着をお願いします。

編集・発行

発行 島根県レクリエーション協会
〒690-0888 松江市北堀町15
(島根県北堀町団体ビル)
TEL (0852) 21-7778 FAX (0852) 33-7246
E-mail: simarecj@vega.ocn.ne.jp
http://www.shimane-rec.jp
発行日 令和2年11月16日 編集 広報委員会